**誓約書**

野々村奈津美 様、野々村航靖 様

私、野々村元靖（夫）は、不貞行為を行ったことで、野々村奈津美（妻）と野々村航靖（息子）の平穏な日常生活を侵害して精神的な苦痛を与えましたことを深くお詫び申し上げます。私が行った行為は、これまでの妻の温情を裏切る行為でどれほど謝罪しても許されるものではないと理解しております。

今までの不誠実な行動に対する誠心誠意の謝罪と改心すると共に、今後二度と妻以外の異性と浮気とみなされる行為は行わない事をお誓い致します。

自らの軽率な行為で家族からの信頼を失い日々とても後悔しています。私は、入籍当初から私の不誠実な行動で妻を傷つけてばかりおり、妻は半信半疑のなかでも傍にいてくれました。そんな温情ある妻を蔑ろにして、妻の想いと人生を踏みにじりましたが、私は妻を少しでも幸せにしたかったです。また、息子は明るく優しい子で私達の宝物です。妻は私欲を捨てて息子を全身全霊で育ててくれており、自分の不甲斐なさの半面、大変感謝しています。こんな近くに居てくれた家族を一番大切にしなければいけないことを解り切っているのに、間違った判断をした私は、自分自身が愚かでなりません。

私の浮気をした原因ですが、一家の大黒柱であるのにも関わらず、仕事の忙しさやストレスを理由に、後先考えずに非日常の刺激でストレスを発散して欲求を満たすことで解消し、何でも楽観的に考えることで代償の重さを省みない、自分に都合のいいように考える自制心の弱さと考えます。

これを機に、私の自制心の弱さを絶つため、安易な行動をせず二度と失敗しない為に、自分に戒めとして以下のことを誓い実行します。今回の事態を深く反省すると共に、生涯に亘ってお約束致します。

二度と不祥事を起こさないために以下の事をお誓い致します。

一、生涯に亘って不貞行為をしません。

二、家族の大切さを深く認識し自省するため、以下の条件で別居して、将来の夫婦間の関係性の修復が図れる

よう尽力します。妻の許しを得ることが出来たら別居を解消し同居して家族を一番大切にします。

　　　①妻は、令和　年　月　日までに　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　方の居宅に転居する。

②私は、別居開始した月から将来同居又は離婚するに至るまでの婚姻費用の毎月10万円を毎月末日までに

指定の金融機関口座へ振込みします。

③婚姻費用は、物価変動やその他事情に応じて私と妻の相談のうえ費用の調整願います。

また、息子の進学費や教育費や事故又は病気等の特別な費用については妻と金額調整して振込みます。

④妻は毎週末1回及び年3回（春休み、夏休み、冬休み）私と息子又は家族での面会を認容願います。

面会の日時場所等は、息子の福祉に配慮して妻と相談して決定願います。

三、本書記載事項に反した場合は、妻 野々村奈津美 様の意向（協議離婚）に直ちに従います。

本誓約を証するため署名・押印し、お誓い致します。

年　月　日

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　 印